

季刊

労働おきなわ

2025 Autumn

No.167



沖縄県商工労働部労働政策課

労働相談窓口

フリーダイヤル



0120-610-223

目次

◆ RELAY ESSAY

- 沖縄県社会保険労務士会 会長 玉 寄 智恵子 …… 1

◆ NEWS

- ・令和7年12月1日から沖縄県最低賃金が1,023円になります… 2

◆ INFORMATION

- ・無料労働相談…………… 3
・グッジョブセンターおきなわ 利用促進について………… 4
・令和7年度後期 技能検定受検案内…………… 6
・職業訓練指導員(テクノインストラクター)になろう………… 8
・生涯現役社会推進大会(沖縄県大会)の案内…………… 10
・過労死等防止対策推進シンポジウムの案内…………… 12
・奨学金返還支援事業…………… 13

- ◆ 労働委員会だより…………… 14

- ◆ 労働相談…………… 15

- ◆ 沖縄県労働経済指標…………… 16



◀表紙の写真

アサヒカズラ(ニトベカズラ)

沖縄では6月から12月ごろに開花しますが秋に最も見ごろを迎えます。花弁のように見える美しい部分はがくで、ピンクや赤、白色などに着色します。和名はニトベカズラですが、アサヒカズラの名前で広く親しまれており、クイーンネックレスという呼び名で流通することもあります。



沖縄県初の時給1,000円台へ ～最低賃金改定と社労士の活用～

沖縄県社会保険労務士会 会長 玉 寄 智恵子

2025年12月1日から、沖縄県の最低賃金が1,023円に改定されることが正式に決定しました。これは現行の952円から71円の大幅な引き上げとなり、沖縄県として初めて時給1,000円台に到達する歴史的な改定です。この71円の引き上げ幅は過去最大であり、約7.4%の上昇率を記録しています。フルタイム労働者（1日8時間×月20日勤務）の場合、月額で約11,000円の収入増となり、生活に直結する改定といえるでしょう。

沖縄県の最低賃金の推移を振り返ると、2015年は693円、2020年は792円、2023年は896円でした。10年間で330円も上昇し、年平均にして約33円ずつ引き上げられてきた計算です。今回の71円アップは、これまでの約2年分を一度に進めるような大きな改定であることがわかります。全国平均との差を見ると、2015年には約70円の差でしたが、2025年には120円以上の差が残っており、格差解消が進んでいない現状も浮き彫りとなります。

地元新聞によると、沖縄地方最低賃金審議会では、労働者側と使用者側の綱引き議論が展開されたとのこと。労働者側は「県外並みの賃金水準」を求めて1,032円を提示したのに対し、使用者側は「中小企業の経営負担を考慮して」1,002円を提示していました。最終的に1,023円で合意に至りましたが、その背景には、沖縄特有の観光依存経済や人材不足の深刻化、そして全国格差是正への強い意識が伺えます。過去最大の引き上げ幅となりましたが、それでも全国で最も低い最低賃金である点は看過できません。

全国で最も高い最低賃金は東京都の1,226円（10月3日発効）です。沖縄県の1,023円との差は203円。フルタイム労働者に換算すると、月額32,000円以上、年額では38万円以上もの収入差になります。これは地域経済の格差を如実に示すものであり、沖縄の労働者の生活水準向

上が急務であることを物語っています。

政府は「2020年代に全国加重平均で1,500円」という目標を掲げています。もし仮に、2029年に沖縄県の最低賃金を1,500円に設定すると、現在の1,023円から477円の引き上げが必要です。5年間で均等に上げるとすれば、毎年およそ95円のアップが求められる計算になります。これは過去10年間の年平均33円アップの約3倍のスピードです。フルタイム労働者にとっては、月15,000円、年180,000円の収入増に相当し、家計に大きな影響を与えます。一方で、企業側にとっては人件費負担の増大が避けられず、価格転嫁や生産性向上が一層求められることになります。

時給で働く方にとって最低賃金の確認は比較的簡単ですが、月給制の労働者は注意が必要です。月給を「1か月平均所定労働時間」で割った時間単価が最低賃金を上回っているかを確認しなければなりません。また、最低賃金の計算対象には通勤手当や家族手当、時間外手当等は含まれないため、手当の取扱いを誤ると、気づかないうちに最低賃金違反となることもあります。「自社の給与体系は大丈夫だろうか」「従業員の給与をどう見直すべきか」と迷われた際には、社会保険労務士にご相談ください。

当会では毎年10月を「社会保険労務士制度推進月間」として位置づけ、10月4日（土）にサンエー西原シティにて無料相談会を実施いたします。賃金に関することだけでなく、年金や労務トラブルについても専門家が無料でアドバイスいたしますので、ぜひお気軽にご利用ください。また、10月8日（水）には、社労士によるセミナー「カスハラから従業員を守り、企業を強くする」を那覇市の八沙荘にて開催いたします。こちら無料となっておりますので、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

変わります

厚生労働省
沖縄労働局**沖縄県 最低賃金**

令和7年

12月1日から

時間額

1,023円

前年比

**71円
UP**

中小企業事業者の皆様へ

賃金引上げを支援する助成金
を積極的に活用しましょう！

業務改善助成金

検索

「業務改善助成金」とは

「業務改善助成金」とは、生産性を向上させ「事業場内で最も低い賃金（事業場内最低賃金）」の引上げを図る中小企業・小規模事業者を支援する助成金です。設備投資などを行った場合、支給の要件に応じてその費用の一部を助成します。

お問い合わせ業務改善助成金
コールセンター

0120-366-440

（受付時間 平日9：00～17：00）

または

沖縄働き方改革推進支援
センター

0120-420-780

（開所時間 土日祝日除く 9：00～17：00）



賃金引き上げ特設ページ



業務改善助成金



沖縄働き方改革推進支援センター

◎ 沖縄県商工労働部労働政策課 労働相談事業

男女問わず・秘密厳守

社会保険労務士が
男女問わず
労働問題にアドバイス

無料労働相談

パワハラ
セクハラ

賃金
未払い

休めない

突然の解雇



育休・介護休
について

働くうえでの **お悩み** ご相談ください!

社会保険労務士が、労働者本人、もしくは家族・同僚・知人等、雇用主からの相談に対し、双方の立場で解決に向けたアドバイスや情報提供を行います。
また、外国人労働者や支援者、使用者の方からの相談も受け付けております。
お気軽にお問い合わせください。(日本語のみ)

電話相談専用フリーダイヤル

☎ 0120-610-223

月～金 9:00～17:00(土日祝休)

対面相談のご予約

098-941-4750

月～金 9:00～17:00(土日祝休)

沖縄県女性就業・労働相談センター

〒900-0021 那覇市泉崎1-20-1
カブーナ旭橋 A 街区 6F (グッドジョブセンターおきなわ内)



※駐車場は無料ではありません。公共交通機関のご利用をおすすめします。

グッジョブセンターおきなわ



就職
のコト

働く
ママ・パパ
のコト

生活
のコト

自社の雇用
のコト



生活のコト、就職のコト
で相談ください！

相談
無料

女性や若者の就職支援も強力にサポートします

利用時間について

●グッジョブセンターおきなわ

月曜日～金曜日
9:00～17:00
(土・日・祝日、年末年始を除く)

●ハローワークプラザ那覇

月曜日～金曜日
10:30～19:00
第2・第4土曜日
10:00～17:00
(日・祝日、年末年始を除く)

※時間等はセンターによって異なります。
要領をご確認ください。



〒900-0021

沖縄県那覇市泉崎1-20-1
カフーナ旭橋A街区 6F

TEL 098-865-5006 (代表)

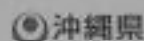
携帯電話からどうぞ▶

<http://gjcenter.jp>



グッジョブセンターおきなわ

検索



※駐車場料金は原則有料となります。公共交通機関をご利用ください。



TEL 098-865-5006

総合受付

グジョブセンターにご来所の際は、こちらで利用者カードをご提示ください。カードをお持ちでない方は無料で登録します。

月～金：9時～17時



- ハローワークコーナー
- マザーズコーナー
- ハローワークプラザ相談

TEL 098-860-9530

TEL 098-867-8010

ハローワーク

職業相談、求人情報提供、履歴書添削、面接指導、求人への紹介等、就職するために必要な各種支援サービスを提供します。

■ハローワークコーナー

わかもの等に対する、担当者制による個別支援サービスを行います。

月～金：9時～17時

■マザーズコーナー

子育て中の方等へ、就職に向けた各種サービスを提供します。保育担当者常駐で、お子様連れでも安心です。(要予約)

月～金：9時～17時

■ハローワークプラザ相談

求職者のニーズに応じた職業相談、職業紹介、各種サービスの提供を行います。

月～金：10時30分～19時

第2・4土曜日：10時～17時



TEL 098-868-5465

沖縄県キャリアセンター

15歳から40代前半の若者を中心に幅広い方々が利用できます

■就職相談（予約制60分/予約不要15分）

■就労支援、意向向上のための各種セミナー開催

■「おきなわ企業ナビ」サイトにて企業情報を提供

■ジョブカフェスペースでパソコン利用可能（年齢不問）

月～金：9時～17時



TEL 098-860-7845

労務協 就労サポートセンター

■年齢や性別を問わず、就労・就職を目指しているすべての皆さんをサポートします。オーダーメイド型セミナーや訓練を企画・運営・実施し、さまざまな課題を抱える皆さんのニーズに応えます。

月～金：9時～17時



グジョブセンターおきなわ 中部サテライトのご案内

〒904-0004 沖縄市中央2-28-1

沖縄市雇用促進等施設3F

沖縄県おしごと応援センターOne×Oneと

ハローワークが入居しております。

TEL 098-923-0078



●琉球市にお住まいの方

TEL 098-917-5348

●町村地区にお住まいの方

TEL 098-917-5407

就職・生活支援パーソナルサポートセンター

一人ひとりに寄り添った支援を行います。生活の不安や困りごと、ひとりで抱え込まずに、まずはご相談ください。

月～金：9時～17時



TEL 098-865-5003

沖縄県おしごと応援センター One×One(ワンパイワン)

就職活動でお悩みの方、まずはご相談ください。

■活動はしているがなかなか結果が出ない。

■仕事をしていない期間が長く不安。

■どんな仕事に向いているかわからない。

■仕事が長く続くように相談したい。

月～金：9時～17時



●電話相談専用フリーダイヤル

●女性のおしごと応援事業

TEL 0120-633-993

月～金：9時～17時

●労働相談事業

TEL 0120-610-223

月～土：9時～20時

沖縄県女性就業・労働相談センター

■女性のおしごと応援事業

「仕事をしている女性」「仕事をしたい女性」を対象に個別相談や各種キャリアアップセミナーを実施しています。

予約等お問い合わせ

TEL 098-863-1788

月～金：9時～17時

■労働相談事業

「働く人」と「雇用する側」の労働問題に男女問わず社会保険労務士がアドバイスや情報提供を行います。

予約等お問い合わせ

TEL 098-941-4750

月～金：9時～17時



TEL 098-941-2044

月～金：9時～17時

+電話相談も可

事業主向け雇用相談

事業主、総務、人事労務担当、創業予定の方への雇用に関する様々な課題に各専門家(社労士、採用コンサルタント、公認会計士、税理士、行政書士)が無料でアドバイスいたします。

助成金ガイドブック(smile)配布中

■雇用支援相談

助成金、就業規則、労務管理など

■正規雇用化・採用支援相談

正社員転換、求人、定着する人材確保や雇用の安定・拡大のための経営アドバイスなど。



子ども(未就学児)一時預かりルーム

センターをご利用する子育て中のママパパを応援します。(要予約)

出張相談窓口【開設時間は10時から16時、最終受付は15時半となっております】※要予約

■沖縄県福祉人材研修センター

(第1・3火曜日)・・・福祉の仕事希望者への無料職業紹介や相談など

■沖縄県高齢者無料職業紹介所

(第2・4水曜日)・・・概ね60歳以上の方への職業紹介など

■沖縄県シルバー人材センター連合

(第2・4水曜日)・・・高齢者の雇用・就業を促進するための職業相談、情報提供など(13時～16時)

■沖縄県新規就農相談センター

(第3木曜日)・・・新規就農希望者への就農相談情報提供・農業法人への就業相談など

■沖縄県社会福祉協議会

(第3金曜日)・・・生活福祉資金貸付相談など

■沖縄県総合事務局 財務部

(第1・3金曜日)・・・多量債務・借金返済などの相談

グジョブセンターおきなわは、沖縄県から委託を受け、公益財団法人沖縄県労働者福祉基金協会が運営を行っています。

試験

令和7年度後期 技能検定受検案内

1 職業能力開発促進法に基づく国家検定制度の令和7年度後期技能検定を次のとおり実施します。

受 検 受 付		令和7年 10 月 2 日(木)から 10 月 15 日(水)まで 沖縄県職業能力開発協会 〒900-0036 那覇市西 3 丁目 14 番 1 号 (TEL) 098-862-4278 (FAX) 098-866-4964 (URL) https://www.oki-vada.or.jp
実技試験	問題公表	令和7年 11 月 28 日(金)
	実 施	令和7年 12 月 5 日(金)から令和8年2月 15 日(日)まで
学 科 試 験		令和8年1月 25 日(日)、2月 1 日(日)、2月 8 日(日)
合 格 発 表		令和8年3月 13 日(金)

学科試験日程

学科試験	期 日	開始時刻	検 定 職 種
	令和8年1月 25 日(日)	10:00	機械検査(1・2)・シーケンス制御(1～3)・配管(1～3) 型枠施工(1・2)・ガラス施工(1・2)
	令和8年2月 1 日(日)	10:00	農業機械整備(1・2)・冷凍空気調和機器施工(1～3) 和裁(1～3)・製麺(単)・厨房設備施工(1・2) 防水施工(1・2)・カーテンウォール施工(1・2)・特級全職種
		13:15	造園(3)・さく井(1・2)・自動販売機調整(1・2) 家具製作(3)・パン製造(1・2)・バルコニー施工(単)
	令和8年2月 8 日(日)	10:00	機械加工(3)・建築大工(1～3) 樹脂接着剤注入施工(1・2)・自動ドア施工(1・2) 電気製図(1・2)・塗装(1・2)
		13:15	機械検査(3)・電子機器組立て(3)・菓子製造(1・2) 鉄筋施工(1・2)・コンクリート圧送施工(1・2) 広告美術仕上げ(1・2)・写真(3)

実技試験統一実施日

実技試験	期 日	開始時刻	作 業 名
	令和8年1月 18 日(日)	9:00	ロータリー式さく井工事(1・2 級計画立案等作業試験)
			鉄筋施工図作成(1・2 級製作等作業試験)
			コンクリート圧送工事(1・2 級判断等試験)
			金属製カーテンウォール工事(1・2 級計画立案等作業試験)
			金属製バルコニー工事(単一等級計画立案等作業試験)
		10:10	コンクリート圧送工事(1・2 級計画立案等作業試験)
		—	ロータリー式さく井工事(1・2 級判断等試験)
			金属製カーテンウォール工事(1・2 級判断等試験)
			金属製バルコニー工事(単一等級判断等試験)
	令和8年1月 25 日(日)	9:00	配電盤・制御盤製図(1・2 級製作等作業試験)
		13:15	機械検査(1・2 級計画立案等作業試験)
			シーケンス制御(1・2 級計画立案等作業試験)

実技試験	令和8年1月25日(日)	13:15	建築配管(1・2級計画立案等作業試験)
			型枠工事(1級計画立案等作業試験)
			ガラス工事(1級計画立案等作業試験)
	令和8年2月1日(日)	13:15	農業機械整備(1・2級計画立案等作業試験)
			冷凍空気調和機器施工(1・2級計画立案等作業試験)
			厨房設備施工(1級計画立案等作業試験)
			特級全職種(特級計画立案等作業試験)

〔実施職種〕

○ 特級(10職種)

職 種 名				
機械加工	非接触除去加工	工場板金	機械検査	電子機器組立て
電気機器組立て	自動販売機調整	建設機械整備	婦人子供服製造	パン製造

○ 1・2級(23職種 25作業)

職 種 名	作 業 名	職 種 名	作 業 名
さく井	ロータリー式さく井工事作業	型 枠 施 工	型枠工事作業
機 械 検 査	機械検査作業	鉄 筋 施 工	鉄筋施工図作成作業
シーケンス制御	シーケンス制御作業		鉄筋組立て作業
自動販売機調整	自動販売機調整作業	コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事作業
農業機械整備	農業機械整備作業	防 水 施 工	改質アスファルトシート工法防水工事作業
冷凍空気調和機器施工	冷凍空気調和機器施工作業	樹脂接着剤注入施工	樹脂接着剤注入工事作業
和 裁	和服製作作業	カーテンウォール施工	金属製カーテンウォール工事作業
ハ ン 製 造	ハン製造作業	自 動 ド ア 施 工	自動ドア施工作業
菓 子 製 造	洋菓子製造作業	ガ ラ ス 施 工	ガラス工事作業
	和菓子製造作業	電 気 製 図	配電盤・制御盤製図作業
建 築 大 工	大工工事作業	塗 装	鋼橋塗装作業
配 管	建築配管作業	広告美術仕上げ	広告面粘着シート仕上げ作業
厨房設備施工	厨房設備施工作業		

○ 単一等級(2職種2作業)

職 種 名	作 業 名	職 種 名	作 業 名
製 麺	機械生麺製造	ハ ル コ ニ ー 施 工	金属製バルコニー工事作業

○ 3級(11職種 11作業)

職 種 名	作 業 名	職 種 名	作 業 名
造 園	造園工事作業	和 裁	和服製作作業
機 械 加 工	普通旋盤作業	家 具 製 作	家具手加工作業
機 械 検 査	機械検査作業	建 築 大 工	大工工事作業
電子機器組立て	電子機器組立て作業	配 管	建築配管作業
シーケンス制御	シーケンス制御作業	写 真	肖像写真デジタル作業
冷凍空気調和機器施工	冷凍空気調和機器施工作業		



職業訓練指導員

テクノインストラクター になろう！

職業訓練指導員（テクノインストラクター）とは

- ハロートレーニング等で受講者に、技能・技術の指導によるスキルアップの支援やキャリアコンサルティングによる就職支援を行う、法律（職業能力開発促進法）に基づく『専門職』です。
- 都道府県や独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構（JEED）が設置・運営する公共職業能力開発施設で、約4,500人が職業訓練指導員として活躍しています。



職業訓練指導員（テクノインストラクター）の仕事

① 技術的指導

テクノインストラクターは、就職やスキルアップなどに必要な技能・技術・知識についての指導や就職支援などを行っています。訓練を受講して就職した方からは「おかげで希望の仕事に就くことができました！」といった感謝の言葉をかけられる存在でもあります。

訓練の受講者

- ・離職者（これから働く方）
- ・学卒者（主に高校を卒業した学卒者）
- ・在職者（働いている方）
- ・障害者（障害のある方）

② キャリアコンサルティング

受講者に対し、面談やジョブカードの活用によって、受講者1人1人のスキル、個性、職歴等を踏まえた、その人に合ったキャリアコンサルティングを行います。



③ 人材育成・訓練コーディネート

人材ニーズ、地域ニーズ、技術的動向等を把握し、企業などで必要とされている人材を育成するための訓練カリキュラムを作成するなど、訓練のコーディネートを行います。企業のニーズに応じて、オーダーメイドの在職者向け職業訓練を企画・実施することもあります。

④ 訓練カリキュラム開発

地域ニーズ及びその分野の技術動向に沿った訓練カリキュラム、訓練計画の作成のほか、訓練で使用する教科書、教材、十種装置の開発、実習上の整備等を行います。



テクノインストラクター総合情報サイト 一技で未来を切り開く



職業訓練指導員を広く認知いただくため、指導員業務の魅力を発信するテクノインストラクター総合情報サイトでは、全国で活躍する現役の職業訓練指導員のインタビューや動画コンテンツのほか、職業訓練指導員になるための情報を発信しています。



厚生労働省

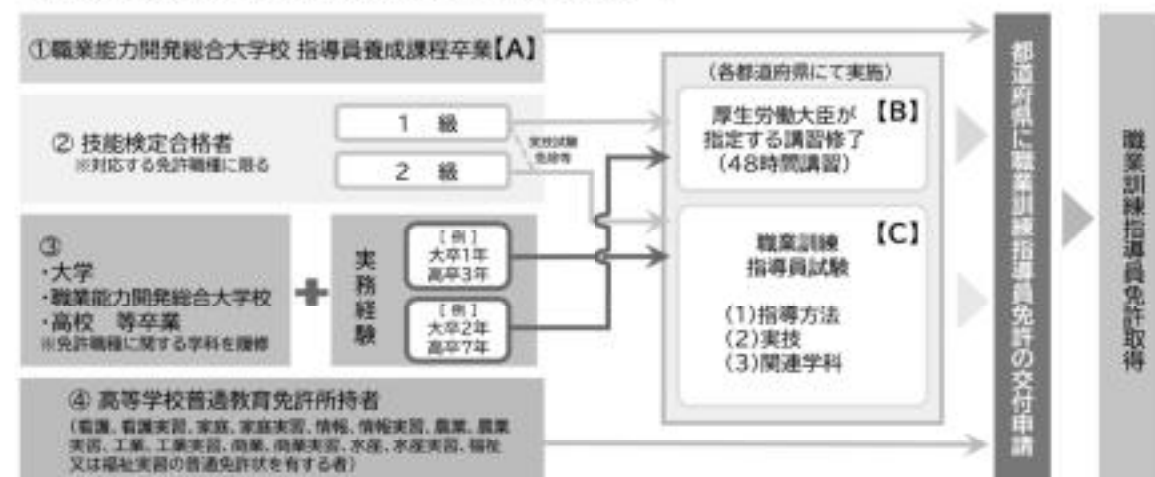
ひと、くらし、みらいのために
Ministry of Health, Labour and Welfare

職業訓練指導員（テクノインストラクター）になるには？

職業訓練指導員免許が必要です。

- 職業訓練指導員には123種の免許職種があります。（例：機械科、電気科、自動車整備科など）
- 免許を取得するためには、免許職種における能力を有することが必要となり、いくつかのルートがあります。

■職業訓練指導員免許を取得するための主なルート



【A】職業能力開発総合大学校 指導員養成課程を修了

（主な養成課程の対象者）

- 訓練技法習得コース
…職業能力開発大学校（応用課程）修了者
- 訓練技法・技能等習得コース
…大学や高専で関連学科を履修者
- 実務経験者訓練技法習得コース
…実務経験者
- 職種転換コース
…普通課程担当資格所持者 など

【C】職業訓練指導員試験

沖縄県では、以下のとおり実施します。

- 試験科目：学科試験のうち指導方法
- 受験資格：実技試験の全部及び学科試験のうち関連学科の全部が免除される方
- 受付期間：9月頃から1ヶ月程度
- 試験日時：11月頃で1時間程度
- 試験場所：沖縄県立浦添職業能力開発校（沖縄県浦添市大平531番地）

※実技試験の全部及び学科試験の全部の免除を受けることができる者による受験申請については、通年で受付を行い、受験申請と併せて、職業訓練指導員免許の申請手続きを行うことができます。

※予定であり、変更になる場合があります。
※試験の実施情報は、沖縄県ホームページを御確認ください。

【B】厚生労働大臣が指定する講習を修了（48時間講習）

沖縄県職業能力開発協会では、以下のとおり実施します。

- 講習内容
職業訓練原理、労働安全衛生、訓練生の心理や関連法規等、職業訓練指導員として必要な知識と指導方法を習得します。
講習を受講し、確認試験に合格すると修了証を取得することができます。
- 申込期間：5月頃で2週間程度
- 講習日程：6月頃で1週間程度
- 受講定員：30名程度（定員に達し次第締め切る）
- 講習会場：那覇地域職業訓練センター（沖縄県那覇市西3-14-1）

※予定であり、変更になる場合があります。
※講習の実施情報は、沖縄県職業能力開発協会ホームページで御確認ください。

（主な受験資格と必要な実務経験の年数）

受験資格	年数
技能検定合格者（1級又は準一等級）	0年
高度職業訓練（応用課程）の技能照査合格者	1年
高度職業訓練（専門課程）の技能照査合格者	3年
普通課程の普通職業訓練の技能照査合格者	6年
大学卒業（免許職種に関する学科を履修）	2年
高校卒業（免許職種に関する学科を履修）	7年

令和7年度(2025年度) 九州・山口

生涯現役社会推進大会 沖縄県大会

「生涯現役社会」とは、年齢に関わりなく、それぞれの意思と能力に応じて働いたり、NPO・ボランティア活動などに参加することで活躍し続けることができる社会のことです。九州・山口各県、経済団体等は、急速に進行する高齢化に対応するため、豊かな長寿社会のモデルとなる「生涯現役社会」の実現に向け一体となって取り組んでいます。この取組を皆さんに知っていただくため、本大会を開催します。この機会に、皆さんがいきいきと活躍する未来を考えてみませんか。

第一部 | 表彰・事例発表 13:00-14:15

高齢者雇用 優良企業表彰

高齢者の雇用促進に積極的に取り組んでいる企業等の表彰を行います

事例発表

高齢者が活躍されている
沖縄県内企業による優良事例の
発表を行います

第二部 | 特別講演 14:30-15:30

リングを降りても挑戦は続く
～生涯現役という生き方～

特別講演 元WBA世界ライトフライ級王者／タレント
具志堅 用高氏

<プロフィール>

沖縄県石垣市出身。1976年にWBA世界ライトフライ級王座を獲得し、13度の連続防衛を達成。日本記録として今なお語り継がれている。引退後はタレントやボクシングジムの会長として活動しながら、「生涯現役」の姿勢で地域や社会に元気を届けている。



開催日

令和7年 **11/13** [木]

時間

13:00～16:00 (開場 12:30)

会場

那覇文化芸術劇場なはーと 小劇場
〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-26-27

参加
無料

事前申込みが必要

定員

会場:250名(先着順)／オンライン:無制限
※オンライン配信の視聴希望でも事前申込みをお願いします

参加無料

いずれも **事前申込み**をお願いします

事前申込みが必要

※申込み方法の詳細は裏面をご覧ください

申込方法

お電話、WEBフォーム、またはチラシ裏面申込用紙にご記入のうえFAX送信のいずれかの方法でお申込みください

申込締切

11/6 [木] ※先着順となっておりますので
お早めにお申込みください

問い合わせ先

「九州・山口生涯現役社会推進大会 沖縄県大会」
運営事務局:丸正印刷株式会社 098-835-8181 9:00～17:00
(土日祝日除く)

会場開演と同時に、YouTube Liveにてオンライン配信を行います。
また、本大会の内容はリアルタイムでの配信終了後も、YouTubeにてアーカイブを視聴できます。

アクセスマップ

那覇文化芸術劇場なはーと



バス

①若松入口	徒歩約6分	③久茂地公民館前	徒歩約2分
②沖城本店前	徒歩約6分	④松尾一丁目	徒歩約6分
⑤松尾	徒歩約6分	一般教車庫はございません。ご乗車の際は公共交通機関をご利用ください。	
モノレール			
⑥県庁前駅	徒歩約6分	バリアフリー駐車場、二輪バイク、自転車(専用駐輪場)は若干台ございます。	
⑦東受橋駅	徒歩約6分	劇場近隣には、民間の有料コインパーキング(自動車用、バイク用)がございますので、ご利用の際は事前に会場への上ご利用ください。	

主催：◎ 沖縄県 九州・山口生涯現役社会推進協議会

令和7年度(2025年度) 九州・山口

生涯現役社会推進大会 沖縄県大会

開催日

令和7年

11/13[木]

時間

13:00~16:00(開場 12:30)

会場

那覇文化芸術劇場なはーと 小劇場

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-26-27

定員

会場:250名(先着順)/オンライン:無制限

※オンライン配信の視聴希望でも事前申込みをお願いします

参加無料

事前申込み必要

いずれも事前申込みをお願いします

※申込み方法の詳細は下記をご覧ください

申込方法

お電話、WEBフォーム、または下記申込用紙にご記入のうえFAX送信のいずれかの方法でお申込みください

申込締切

11/6[木]

※先着順となっておりますので
お早めにお申込みください

問い合わせ先

「九州・山口生涯現役社会推進大会 沖縄県大会」
運営事務局:丸正印刷株式会社 098-835-8181 9:00~17:00
(土・日・祝日除く)参加
無料

事前申込み必要

プログラム

第一部 | 表彰・事例発表 13:00-14:15

- ・高齢者雇用 優良企業表彰
- ・事例発表

第二部 | 特別講演 14:30-15:30

リングを降りても挑戦は続く
～生涯現役という生き方～特別講演
元WBA世界ライトフライ級王者/タレント
具志堅 用高氏

開催方法

- ・会場開催と同時に、YouTube Liveにてオンライン配信を行います。
※オンライン配信の視聴希望でも事前申込みをお願いします
- ・本大会の内容はリアルタイムでの配信終了後も、YouTubeにてアーカイブを視聴できます。

事前予約制 九州・山口 生涯現役社会推進大会 沖縄県大会 参加申込み

お電話、WEBフォーム、または下記申込用紙にご記入のうえFAX送信のいずれかの方法でお申込みください

お電話での
お申込み

TEL.098-835-8181

運営事務局:丸正印刷株式会社
9:00~17:00(土日祝日除く)WEB応募
フォーム<https://forms.office.com/r/rFVSharXtM>FAXでの
お申込み

FAX.098-835-8184

以下の申込み欄にご記入のうえ、上記の番号まで
FAXでお申込みください。

申込締切

11/6[木]

※先着順となっておりますのでお早めにお申込みください
※定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます
※入場券は発行いたしません

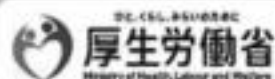
WEB応募フォーム

企業・団体名 (個人の場合は不要)	ふりがな		
住所	氏名		
	年齢	☐ ~49歳 ☐ 50~54歳 ☐ 55~59歳 ☐ 60~64歳 ☐ 65~69歳 ☐ 70~74歳 ☐ 75歳以上	
	参加方法	☐ 会場 ☐ オンライン 同伴者数 人	
電話番号	E-mail	メールアドレス(オンライン参加の方はご記入ください)	

※お申込みいただいた個人情報は、この大会の運営目的にのみ利用いたします

厚生労働省では毎年11月を「過労死等防止啓発月間」として「労働条件相談ほっとライン」、「過重労働解消相談ダイヤル」を設置しており、また、「過労死等防止対策推進シンポジウム」を、令和7年11月28日（金）に、沖縄県立博物館・美術館で開催いたします。

沖縄会場



毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。

過労死等防止対策 推進シンポジウム



過労死をゼロにし、健康で充実して
働き続けることのできる社会へ

近年、働き過ぎやパワーハラスメント等の労働問題によって多くの方の尊い命が失われ、また心身の健康が損なわれ深刻な社会問題となっています。
本シンポジウムでは有識者や過労死で亡くなった方のご遺族等にもご登壇をいただき、過労死等の現状や課題、防止対策について考えます。

参加無料
事前申込

2025年11月28日(金)
14:00~16:30 (受付13:00~)

沖縄県立博物館・美術館
博物館講座室
(那覇市おもろまち3丁目1番1号)

〇特設ホームページはこちら [過労死等防止対策推進シンポジウム](#)



主催：厚生労働省

後援：沖縄県

協力：過労死等防止対策推進全国センター、全国過労死を考える家族の会、過労死弁護団全国連絡会議

二重バーコードを
読み込んでください

貴社の

企業の皆様へ

人材確保



を応援します!

企業負担の **最大50%** を補助いたします!

奨学金返還支援事業



奨学金返還支援事業のHPはこちら!

■対象企業

- 沖縄県内に本社のある中小企業
- 就業規則等で従業員への奨学金返還支援制度を有する企業

※新たに支援制度を創設する企業も対象

【活用イメージ】

例) 従業員の年間返済額を 24 万円 (月 2 万) と仮定、企業が 2 分の 1 支援を行う場合

従業員…年間 12 万円返済

企業…年間 6 万円負担

県補助…年間 6 万円補助

企業の従業員支援

企業負担 県補助

← 従業員負担 →

■対象従業員

- 正社員である者
- 当該企業へ就職後 5 年以内の者
- 申請年度末時点で 35 歳未満の者 ほか

■補助金額

- 企業負担の最大 50%
- 従業員一人につき年間最大 9 万円

※沖縄県所得向上応援企業認証等(裏面記載の4つの認証)の取得企業については、補助割合と金額を引き上げます。



※企業は①または②による返還支援が可能

お問い合わせ: 沖縄県商工労働部雇用政策課 TEL: 098-866-2324

～ 職場のトラブル解決をお手伝いします～ 10月は「個別労働紛争処理制度」周知月間です

労使間での労働条件等に関するトラブルでお困りではありませんか？

沖縄県労働委員会では、労働者個人（正社員、パート社員、派遣社員など）と使用者（会社）との間で起きた賃金、解雇、パワハラなどの労働トラブルについて、中立・公平な立場から解決に向けたお手伝い（「個別労働関係紛争のあっせん」）を行っています。



県道労使関係委員会（Labor Relations Commission, LRC）は、労働者のトラブルを解決するために、法律によって各都道府県に設けられた行政機関です。

「あっせん」とはどのような制度ですか？

- 個々の労働者と使用者（会社）との間に労働に関するトラブルが発生し、当事者間で解決を図ることが困難な場合に、労働問題に関して経験豊かな「あっせん員」が、労使双方の当事者からお話を伺い、問題点を整理したうえで助言等を行い、お互いの歩み寄りによる解決ができるように援助する制度です。裁判のように正否の判断をするものではなく、両当事者の自主的な解決をお手伝いします。

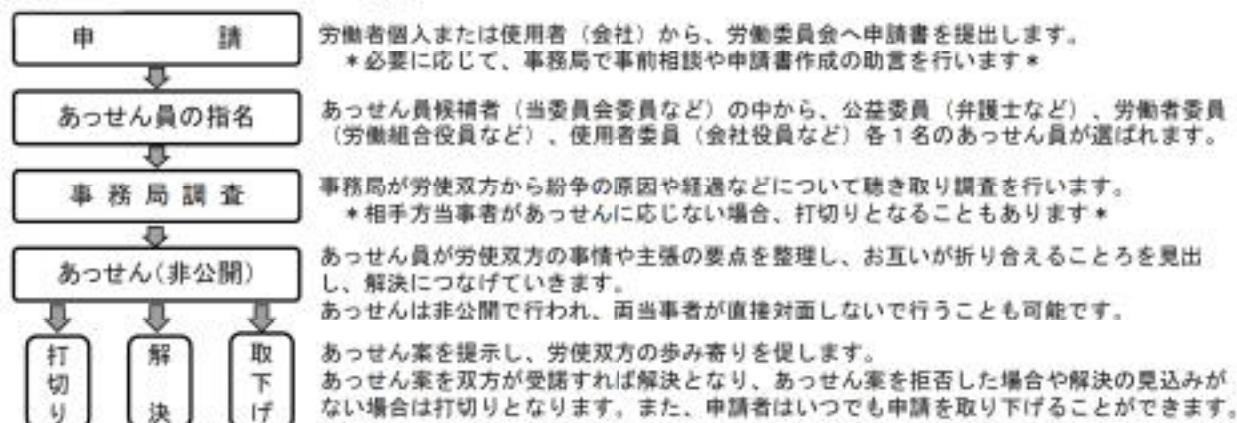
あっせんの対象となる紛争は？

- 「突然、解雇を言い渡された」などの解雇や雇止めに関する紛争
- 賃金や賞与のカット、労働時間、休日・休暇・残業、転勤、退職手当等に関する紛争
- パワハラやセクハラ、いじめ等職場環境に関する紛争 など

あっせん制度のメリットは何ですか？

- あっせんでは、経験豊かな公・労・使のあっせん員3名がそれぞれの立場を活かして双方が納得できる解決案を示すなど、トラブル解決に向けて、丁寧に対応します。
- 裁判のような法的拘束力はありませんが、労使双方の歩み寄りにより「解決」に結びつく合意点、妥協点を探ります。
- 早期解決を目指し、調停やあっせんを迅速に実施します。
- あっせんは非公開で行われ、プライバシーは厳く守られます。
- あっせんの申請手続は簡便で、無料で利用できます。

🐱 あっせんの流れ 🐱



◆ 個別労働関係紛争あっせん申請の手続等について、お気軽にお問い合わせください ◆

お問合せ先 沖縄県労働委員会事務局

TEL:098-866-2551 FAX:098-866-2554

メール: aa160008@prcf.okinawa.lg.jp

あっせん制度について→
(YouTube動画)



働く上での疑問・悩みは「労働相談」を活用しましょう

～沖縄県女性就業・労働相談センターのご案内～

当センターは、沖縄県が実施する事業で、労働法の専門家である社会保険労務士が、労働に関するトラブルや疑問について助言や情報提供を行い、当事者間で自主的な解決ができるよう、お手伝いをしています。

センター名に「女性」とありますが、相談は男女を問わず、労働者本人、もしくは家族・同僚・知人等、雇用主の方にご利用いただけます。

電話相談、または予約による対面相談が可能です。

●主な相談内容●

- ・上司の言動はパワハラではないか
- ・採用されたが給与の内容が不明
- ・突然「辞めるように」と言われた
- ・辞めたいのに認めてもらえない
- ・残業代が支払われていない
- ・パートも有給休暇があるのか
- ・従業員2名だが、社会保険の加入は必要か
- ・長期欠勤している職員への対応に困っている

●相談を有効にするためのポイント●

相談をより有意義なものにするために、次の点を事前に整理してみましょう。

困っていること・知りたいこと

思いがこみ上げて話がまとまらなかったりすると、伝えたいことが正確に伝わらない場合があります。事前にメモにするなど、整理しておくとうスムーズです。

どうしたいか

解決には相談者の「どうしたいか」というお気持ちが、解決への第一歩となります。「こうしたい」「こうしてほしい」と明確に伝えることで、適切なアドバイスが受けられます。

関連する書類の準備

給与明細、雇用契約書など、これまでに受け取った書類を用意しておく、より具体的な対応が可能になります。

●相談者の状況に合わせたサポートを行います●

状況や困りごとに応じて、同じ施設内にあります「グッジョブセンターおきなわ」に入居する、生活から就労までを支援する機関や、その他の専門機関をご案内しながら、相談者の課題解決に向けて支援を行っています。

気になることや不安を一人で抱え込まず、ぜひお気軽にご相談ください。

お問い合わせ先
沖縄県女性就業・労働相談センター
 労働相談フリーダイヤル **0120-610-223**
 9:00～17:00 月～金（土日祝休み）

対面相談のご予約
TEL 098-941-4750
 9:00～17:00 月～金（土日祝休み）

沖縄県労働経済指標

年月	項目	常用労働者(規模5人以上)				失業者数 (沖縄県)	完 全 失業率 (沖縄県)	一般職業紹介状況(沖縄県)				消費者物価指数 R2=100	
		一般労働者		パートタイム労働者				有効			就職件数	R2=100	
		全国	沖縄県	全国	沖縄県			求職者数	求人数	求人倍率		那覇市	全国
		千人	人	千人	人	千人	%	人	人				
21年		31,974	284,657	12,018	103,037	50	7.5	34,878	9,902	0.28	2,017	96.1	95.5
22年		31,861	277,746	12,284	112,022	51	7.6	37,416	11,567	0.31	2,079	95.3	94.8
23年		31,907	273,713	12,525	117,855	47	7.1	44,093	12,924	0.29	2,088	95.3	94.5
24年		32,591	274,754	13,166	119,329	46	6.8	36,526	14,515	0.40	2,176	95.0	94.5
25年		32,548	274,827	13,581	121,257	39	5.7	32,533	17,212	0.53	2,179	95.3	94.9
26年		32,852	275,207	13,956	123,517	37	5.4	29,802	20,601	0.69	2,154	97.8	97.5
27年		33,209	275,892	14,561	127,067	36	5.1	28,188	23,636	0.84	2,110	98.4	98.2
28年		33,788	290,308	14,978	117,896	31	4.4	27,001	26,318	0.97	2,120	98.7	98.1
29年		34,636	288,447	15,395	125,882	27	3.8	25,758	28,598	1.11	2,099	99.1	98.6
30年		34,426	315,950	15,381	143,732	25	3.4	24,876	29,052	1.17	1,982	100.3	99.5
令和元年		34,772	325,731	16,015	143,841	20	2.7	25,498	30,442	1.19	1,922	100.6	100.0
2年		35,326	328,737	15,972	144,617	25	3.3	27,972	22,520	0.81	1,680	100.0	100.0
3年		35,662	336,079	16,231	141,798	28	3.7	30,588	22,343	0.73	1,710	100.1	99.8
4年		35,120	335,382	16,223	152,659	25	3.2	31,446	27,846	0.89	1,657	102.9	102.3
5年		35,426	334,306	16,856	156,901	26	3.3	28,955	30,222	1.04	1,666	106.8	105.6
6年		35,133	322,327	15,681	173,959	25	3.2	28,801	28,896	1.00	1,569	110.4	108.5
令和6年7月		35,371	320,633	15,721	178,234	27	3.4	29,090	28,172	0.97	1,303	110.8	108.6
8月		35,327	321,282	15,737	179,055	24	3.1	29,546	29,139	0.99	1,202	111.2	109.1
9月		35,346	319,694	15,675	181,159	28	3.5	29,076	28,730	0.99	1,156	111.5	108.9
10月		35,273	318,950	15,846	179,736	23	2.9	28,122	28,543	1.01	1,394	112.0	109.5
11月		35,280	322,985	15,939	179,470	24	3.0	28,139	28,091	1.00	1,144	112.4	110.0
12月		35,261	321,710	16,005	182,696	23	2.8	28,199	27,899	0.99	1,099	113.1	110.7
令和7年1月		35,067	328,425	16,075	165,233	20	2.5	28,990	28,205	0.97	1,037	113.5	111.2
2月		34,895	331,308	16,153	171,027	18	2.3	28,527	27,248	0.96	2,155	113.1	110.8
3月		34,832	330,480	16,024	165,615	28	3.6	28,223	26,887	0.95	3,509	113.2	111.1
4月		35,502	324,371	15,979	169,800	33	4.1	27,905	26,932	0.97	1,697	113.4	111.5
5月		35,629	331,356	16,044	171,483	23	2.9	28,195	27,155	0.96	1,402	113.9	111.8
6月		35,595	334,640	16,164	168,698	21	2.7	27,703	27,507	0.99	1,340	114.1	111.7
資料出所		県 統 計 課						沖 縄 労 働 局				県統計課	

年月	項目	労働時間の動き						賃金の動き					
		総実労働時間		所定内労働時間		所定外労働時間		現金給与総額		定期給与		特別給与	
		全国	沖縄県	全国	沖縄県	全国	沖縄県	全国	沖縄県	全国	沖縄県	全国	沖縄県
		円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
20年		153.0	152.0	140.1	143.9	12.9	8.1	379,497	297,971	300,694	247,577	78,803	50,394
21年		147.3	152.2	136.4	141.8	10.9	10.4	355,223	283,652	288,478	240,782	66,745	42,870
22年		149.8	151.7	137.8	142.1	12.0	9.6	380,276	272,493	291,210	233,064	69,066	39,429
23年		149.0	150.7	137.1	141.2	11.9	9.5	362,296	275,343	291,783	233,892	70,513	41,457
24年		150.7	150.6	138.5	141.0	12.2	9.6	356,649	264,102	289,794	224,699	66,855	39,403
25年		149.3	150.4	136.9	140.6	12.4	9.8	357,977	264,330	289,150	226,907	68,827	37,423
26年		149.0	150.5	136.2	140.2	12.8	10.3	363,338	268,801	291,475	230,525	71,863	38,276
27年		148.7	150.7	135.8	140.4	12.9	10.3	357,949	271,818	288,508	235,524	69,441	36,294
28年		148.6	149.9	135.9	140.0	12.7	9.9	361,593	280,554	289,899	238,662	71,694	41,892
29年		148.4	150.6	135.8	140.0	12.6	10.6	363,295	283,056	290,954	240,671	72,341	42,385
30年		147.4	146.2	134.9	138.0	12.5	8.2	372,164	272,026	295,945	233,588	76,219	38,438
令和元年		144.5	144.0	132.1	134.1	12.4	9.9	371,507	278,190	296,123	236,194	75,384	41,996
2年		140.4	139.6	129.6	130.1	10.8	9.5	365,100	283,770	293,056	240,683	72,044	43,087
3年		142.4	141.9	130.8	132.3	11.6	9.8	368,493	275,343	296,652	233,416	71,841	41,927
4年		143.2	142.4	131.0	132.2	12.2	10.2	379,732	269,165	303,496	231,297	76,236	37,868
5年		143.8	141.9	131.7	132.6	12.1	9.3	386,985	269,779	308,437	232,672	78,548	37,107
6年		142.8	142.8	131.1	133.0	11.7	9.8	397,789	274,456	315,351	235,625	82,438	38,831
令和6年7月		148.0	145.4	136.2	135.6	11.8	9.8	459,951	276,801	317,490	236,604	142,461	40,197
8月		138.3	145.2	127.5	135.0	10.8	10.2	327,096	255,239	315,918	238,594	11,178	16,645
9月		139.5	140.0	128	130.6	11.5	9.4	326,714	239,627	316,549	233,603	10,165	6,024
10月		139.5	145.3	128	136	11.5	9.3	326,714	239,556	316,549	237,966	10,165	1,590
11月		146.4	142.6	134.3	132.9	12.1	9.7	344,743	250,441	319,881	236,963	24,862	13,478
12月		142.2	141.3	130.5	131.7	11.7	9.6	741,317	447,900	319,913	239,694	421,404	208,206
令和7年1月		135.5	134.3	124.3	125.3	11.2	9.0	332,594	241,135	318,088	238,549	14,506	2,587
2月		130.8	125.3	121.0	118.2	9.8	7.1	323,728	240,343	289,013	237,050	10,266	3,293
3月		138.1	137.5	126.3	127.9	11.8	9.6	347,260	252,148	316,657	242,464	30,603	9,684
4月		145.4	141.0	133.4	131.8	12.0	9.2	338,252	250,222	323,962	244,123	14,290	6,099
5月		140.5	139.1	129.2	130.2	11.3	8.9	337,884	252,455	321,399	249,697	16,485	2,758
6月		145.2	139.0	133.9	129.8	9.2	11.3	514,106	341,133	289,536	226,177	224,570	114,956
資料出所		県統計課											

注) 有効求人倍率 年平均は原数値 月別は季節調整値

注) 賃金の動き、労働時間の動きの事業所規模は30人以上

注) 一般職業紹介状況は受理地別

注) 消費者物価指数は「令和2年基準」へと変更に伴い、令和3年7月分以降の公表に合わせて改訂。



「労働おきなわ」167号 (琉球労働から選巻241号)

2025年9月30日発行

編集・発行／沖縄県商工労働部労働政策課

〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2

TEL(098)866-2366

FAX(098)866-2355

<https://www.pref.okinawa.lg.jp/kensei/kencho/1000011/1017705/1017719.html>

印刷所／文字工房 ポスト

〒901-1111 南風原町字兼城631-1

TEL(098)889-6266

FAX(098)888-2297

